

電源を必要としない蓄光プレートを使った獣害対策

【いわき市・楡葉町・川内村・大熊町・浪江町】×【コドモエナジー(株)】

1 解決したい地域課題

圃場におけるイノシシ・アライグマによる農作物被害の防止

- ・害獣（イノシシ・アライグマ）の生息域が拡大し、農作物への被害が発生している。
- ・従来の被害防止対策に加え、簡易で効果的な追加対策が必要である。

2 実証事業の到達目標

- ・収穫前の農作物圃場周辺に設置した蓄光プレート『ルナウェア』が、夜間のイノシシ等の圃場進入を阻止するなど、農作物への被害が発生しないようイノシシ等の挙動を変更させる効果を有するか、ルナウェア設置前後、設置有無の映像比較により効果検証を行う。

3 実施内容

＜取組内容＞

- ・自治体の指定した圃場にルナウェアを設置する。
- ・光によるイノシシ等の圃場進入阻止等、挙動を変更させる効果を有するかカメラ映像確認により検証する。
- ・農業者の実感をヒアリングし、効果を確認する。

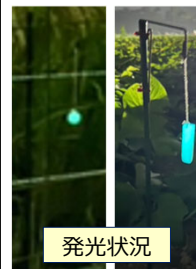


【実証方法】

- ルナウェア設置場所、間隔等は、弊社が独自に蓄積した知見と福島大学望月准教授の助言に基づき設定
- カメラ映像をもとに効果検証
 - ・林等の想定進入経路用
 - ・挙動が見える近景用 等
- パターン別に比較検証
 - ・電気柵＋ルナウェア
 - ・ルナウェア単独
 - ・何もなし



【ルナウェアの概要】



サイズ	丸 型：直径20mm 厚さ8mm 長方形：10mm×40mm 厚さ8mm
材 質	ガラスセラミック蓄光体
発光色	青または緑
蓄光 (発光) 性能	消防認定：S-200級 JISZ9107 規格値JDクラス（最高値）
獣害対策上 のメリット	・容易な設置 ・場所を選ばず電気も配線も不要

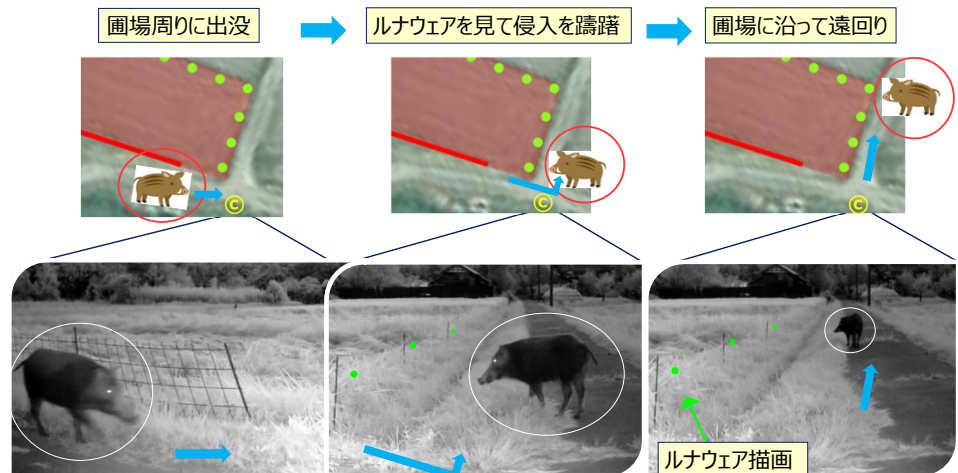
【結果】

■イノシシがルナウェアを嫌がる忌避行動あり、一定の効果が認められる。

※効果にはイノシシ個体差や設置環境による違いがある。

- ・ルナウェアを設置した場合、イノシシがルナウェアを避けて、圃場に入らずに徘徊したり、遠回りしてルナウェアがない所から侵入する等の行動が見られた。これは、柵がある場合と同じ行動である。（いわき市・川内村・浪江町）

- ・林内では一定数の撮影記録があり、圃場周りでの撮影数が少ない。イノシシがルナウェアを避け、出没しにくくなっている可能性がある。（大熊町・浪江町）



4 まとめ（今後の展望）

＜自治体＞

- ・農業者から、昨年度と比べて圃場の中に入り込む被害が無くなったので、別の圃場にも設置してほしいとの要望があった。
- ・今後の実証地について、提案された条件に合う圃場を農業者と相談して確保したい。
- ・農業者不足や高齢化が進む自治体にとって、効果が実証されれば大変ありがたい。ルナウェアの効果に期待したい。

＜企業＞

- ・ルナウェアは、イノシシに対しては夜間の獣害対策として一定の効果、有効性を確認することができた。
- ・来期に関しては福島大学望月准教授のご指導の下、引き続き福島相双復興推進機構の協力を得て、【予防】【忌避】【守備】を基本方針として実証を進めていく計画である。
- ・この結果を踏まえて商品化を検討し、まずは福島相双地域の夜間の獣害対策に寄与したいと考える。